

### 令和4年中 収入実績額申出書

令和3年中と令和4年中の主たる生計維持者の収入実績額を記入してください。  
少なくともいずれかの収入の減少割合が30%以上でないとは減免の対象となりません。

主たる生計維持者氏名 \_\_\_\_\_ 被保険者番号 \_\_\_\_\_

下記のとおり申し出します **該当するものに✓をつけてください。**  
**※該当しない場合は該当なしに✓してください。**

【事業の廃止・失業の場合は該当するものに☑を付けてください】

事業の廃止 / 失業 / 該当なし

この用紙で申し出る収入の種類に✓をつけてください。  
1枚で複数の収入について申請できます。

【この用紙で申し出る収入の種類に

事業収入 (営業等・農業)

業種名・屋号 **飲食業 定食屋〇〇**

【収入の減少割合を計算してください。】

① 令和3年中の収入額計	② 令和4年中の収入額計	③減収割合 (①-②) ÷ ①×100
3,350,000 円	2,129,440 円	37 %

※営業と農業の両方がある場合は、その合計額を記載してください。

不動産収入

【収入の減少割合を計算してください。】

税務申告(確定申告や住民税申告)書類を確認し、この用紙で申し出る収入種類の令和4年分(令和4年1月1日～令和4年12月31日)の収入額を記入してください。

※国や自治体から支給されるもの(持続化給付金・休業要請協力金等)は含めません。差し引いて記入してください。

③の計算式により減収割合を求めてください。(小数点以下切り上げ)

④ 令和3年中の収入額計	⑤ 令和4年中の収入額計	⑥減収割合 (④-⑤) ÷ ④×100
円	円	%

給与収入

勤務先 \_\_\_\_\_

【収入の減少割合を計算してください。】

⑩令和3年中の収入額計	⑪令和4年中の収入額計	⑫減収割合 (⑩-⑪) ÷ ⑩×100
円	円	%

【申請上の注意点】  
・令和4年度相当分の保険料の内、令和5年4月1日以後に普通徴収の納期限が設定されているものが対象です。

注意

○国や各自自治体から支給される各種給付金は収入額に含めません。

添付書類	<p>ア. 事業、不動産、山林収入の減少の場合 (令和3年中の収入実績額がわかるもの) ・令和3年分所得税確定申告書、令和4年度住民税申告書の写し ・収支内訳書、青色申告決算書の写し 等 (令和4年中の収入実績額がわかるもの) ・令和4年分所得税確定申告書、令和5年度住民税申告書の写し ・収支内訳書、青色申告決算書の写し 等</p> <p>イ. 給与収入の減少の場合 (令和3年分の収入実績額がわかるもの) ・令和3年分給与所得の源泉徴収票等 (令和4年中の収入実績額がわかるもの) ・令和4年分給与所得の源泉徴収票等</p> <p>ウ. 事業の廃止、失業の場合 (事業を廃止、失業したことがわかるもの) ・廃業届、離職票等</p> <p>エ. 保険金、損害賠償等により補填されるべき金額がある場合 ・その補填されるべき金額を証明するもの</p> <p>オ. 令和4年中に国や各自治体から支給される各種給付金を受給した場合 ・各種給付金受給額がわかるもの(収支内訳書の写し) 等</p> <p>カ. その他必要と認められるもの</p>
------	--